

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成 28 年 4 月 20 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ
団体名
所在地
連絡先
フリガナ
代表者氏名

フボタジランジノセイカヘノミチト
ドウワダランダノトガワタセイビスルカイ
坪田譲治の生家への道と
童話を生んだ能登川を整備する会

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ☒ ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	坪田譲治の生家のPRと関連する施設の整備
事業実施区域 (小学校区)	石井小学校区
事業実施内容	※実施事業の概要をご記入ください。また事業実績を示す写真（2枚程度）、作成した報告書やチラシ等を添付してください。 会の名前の通り、坪田譲治の生家への道に関しては、①生家跡地の清掃、②駅西口と生家跡地の二ヶ所に坪田譲治ゆかりの地を表示した地目看板の設置を市に働きかけ、③駅西口から生家跡地までの矢印看板の設置を市に働きかけを実施した。 又、能登川の整備に関しては、①能登川の遡等の調査、②能登川の川掃除、③先進している観音寺用水(伊島学区)の視察、④能登川に螢が移ぶような環境整備工事を市に働きかけた。 全般としては、①会議で13人などを検討、②坪田譲治のゆかりの地をたずねる歩く会の実施、③PR活動として、吉備路文学館の坪田譲治展で、くばり物をした。 以上が今年度、実施した内容です。

事業目的とその達成状況と効果

ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況
 イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こりにより明らかになった課題等
 ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等
 エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況
 オ その他⇒定めた目標の達成状況
 など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。

事業の目的である生家跡地の存在を石井学区並みに岡山市民にもっともっとPRし、街づくりにつなげていくというのは、テーマが大きいので、すぐには効果は出ないと思います。初年度としては、まずまずだったのではないかと思います。継続することが大切ではないかと考えています。

特筆することとしては、2回実施した生家跡地の清掃は、2回目の方が参加者が増えたことです。又、歩く会でカイト役をわけてくれた坪田譲治を顕彰する会の先生方と、あまり付き合いのなかった学区の各種団体の皆さんとの間に、新しい絆が生まれたことだと思っています。

企画などの工夫と情報公開

※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。

特別な工夫はないが、譲治が愛した郷土(島田)を愛する気持ち、石井学区を愛する気持ちを大切にして取り組んでみました。又、坪田譲治を顕彰する会の子供の館のスタッフとの交流が、譲治を知る上で役立ったと思います。

情報公開では、石井学区の新年互礼会で活動内容を報告出来たこと、岡山市連合町内会の会報に記事を掲載、石井地区社会福祉協議会の石井和協だよりの挨拶文に活動内容を掲載出来たこと、よかったと思います。

※次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。

次年度計画

昨年実施した事業は観音寺用水(伊島学区)の視察を除き、継続実施します。その中で、歩く会が生家跡地と子供の館を重点的に朗読会をまわして実施したいと思っています。PR活動では毎年7月に実施される地域のイベント浪漫ソップ奉還祭を利用したいと考えております。新規事業としては、PTAと地域協働学校が中心で行っている夏休みの校庭キャンプに坪田譲治をからませたいと思っています。

※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりをすすめることができたか、あるいは持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったかなど、本事業についての評価をご記入ください。

事業実施者としての評価・感想など

初年度としてはまずまずだったのではないかと思います。地域の各種団体が坪田譲治がらみの行事を行っていることもわかりました。連携出来るものは連携していけばと考えております。

一点、市役所に言いたいことは、制約が多すぎます。約10万円程の補助金をいただくのに、やる気が起きません。もっと自由に出来ないのか、制度を検討していただきたいと思っています。今のままでは、28年度は申請しているので続けますが、29年度は申請をやめることも検討しています。

■収 支 決 算 書

◆収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	200,000	111,000	
負担金			
参加費			
寄付金	50,000	27,758	
計	250,000	138,758	

◆支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容 (必ず記載してください)
消耗品費	110,000	73,868	自転車アドカバー等
食糧費	13,680	15,730	お茶
印刷製本費	65,000	45,000	チラシ等
通信運搬費	5,000	410	切手
手数料	0	0	
使用料	0	0	
原材料費	20,000	0	
委託料	0	0	
報償費	10,000	0	
保険料	0	3750	傷害保険
その他	26,320	0	
計	250,000	138,758	

■事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
石井学区連合町内会	会の構成員
石井地区民生委員協議会	"
石井学区婦人会	"
石井学区愛育委員会	"
石井学区老人クラブ	"
石井学区体育協会	"
石井学区交通安全母の会	"
消防団石井分団	"
石井小学校 PTA	"
坪田譲治を顕彰する会	"
石井小学校	"

岡西公民館

協力

■事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

年 月 日	内 容
平成27年4月11日	連絡町内会役員会（研究会について打合せ）（石井分館）
5月24日	研究会式（石井分館）
5月30日	お通ちよーさ隊（能登川）
6月20日	生家跡地清掃
〃	執行部会（たけやま）
7月18日	観音寺用水視察（観音寺用水）
8月8日	執行部会（石井分館）
10月3日	〃（〃）
10月31日	能登川の川掃除（能登川）
〃	生家跡地清掃
11月15日	役員会（石井分館）
11月23日	坪田譲治ゆかりの地を歩く会（石井管内）
平成28年1月26日	坪田譲治 PR活動（吉備路文学館）
2月13日	執行部会（石井分館）
※ 岡山市へ働きかけ	
1. 岡山駅西口と生家跡地に、坪田譲治ゆかりの地を表示した 地国看板の設置（文化振興課）	
2. 岡山駅西口から生家跡地までの矢印看板の設置（文化振興課）	
3. 能登川に螢が飛ぶような環境整備（螢ブロック）工事を 要望（北邑農林水産振興課）	

※当初、計画していた岡山駅西口から生家跡地までの矢印看板は市と相談した結果、私達の手作りでは景観の点で問題を残すことがわかりました。従って設置は市に働きかけることに決定しました。